

想うベンチ — いのちの循環 —

代表企業・団体：エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社（大阪府大阪市）
協力企業・団体：一般財団法人大阪府みどり公社、株式会社スークカンパニー

大阪産木材を使い、地域住民と製作したベンチを設置。地域住民の方々にその木がどこで育ち誰が携わりどのようにベンチになるのかを知ってもらうことにより、地域や自然そして万博がより身近なものとなり愛着が湧くことを目指します。

紹介動画：<https://youtu.be/m63Bb5FEcI8>



これからの「未利用間伐材を活用したベンチ」

代表企業・団体：エースジャパン株式会社（京都府相楽郡）
協力企業・団体：ダブルクラッチ株式会社、株式会社Fortmarei

国内の森林地における間伐処理等で出てくる、これまで使われずに捨てられることの多かった枝や葉、樹皮等を活用したオリジナルベンチを提案します。

紹介動画：<https://youtu.be/f0qX5UnEK8M>



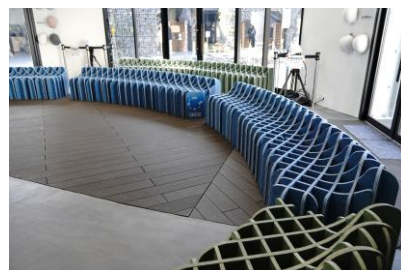
一 廃棄繊維を色で分けてアップサイクル —

サーキュラーエコノミーに繋がるこれからの“ベンチ”をデザインする

代表企業・団体：株式会社colourloop（京都市下京区）
協力企業・団体：株式会社アボード、ナカノ株式会社

世界的課題である廃棄繊維を、日本初の新しいリサイクルの形“Color Recycle System”でアップサイクル。魅力的なベンチに生まれ変わらせ、豊かで楽しい循環型社会のあり方を提示します。

紹介動画：<https://youtu.be/DC-zE7mWNrw>

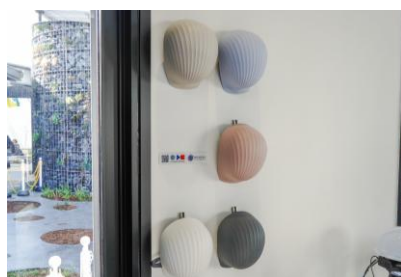


ごみから作るサステナブルなヘルメット

代表企業・団体：甲子化学工業株式会社（大阪府大阪市）

廃棄プラスチックと廃棄ホタテ貝殻等を混ぜ合わせたリサイクル素材で、資源循環を伝えるデザインヘルメットを制作します。活用の新しい形として、世界にアップサイクルの輪を広げることを目指します。

紹介動画：<https://youtu.be/xsfDa9doThw>

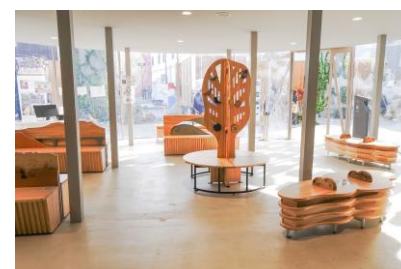


国産材、地域材活用のための木製ベンチ

代表企業・団体：コクヨ株式会社（大阪府大阪市）
協力企業・団体：VUILD株式会社、伊丹市、河内長野市、四万十町

全国の国産材、地域材を活用した木製ベンチを制作し万博会場に設置するとともに、森林環境が抱える課題を知り、楽しんで社会課題と向き合ってもらうことで、日本の林業を見直す機会の創出につなげます。

紹介動画：<https://youtu.be/KfUjZKr4QRY>



サーキュラーバイオトイレで世界中の新しい水をデザインする

代表企業・団体：株式会社W TOKYO（東京都渋谷区）

サーキュラーバイオトイレをサステナビリティの象徴としてデザイン設計・機能拡充し、大阪・関西万博を契機に世界に発信。人類共通の課題である「水」問題を意識してもらうとともに、それに対応する本技術を知ってもらうことを目指します。

紹介動画：<https://youtu.be/F5MnAjcmeHM>



これからのごみ箱（資源回収箱）をデザインする

代表企業・団体：テラサイクルジャパン合同会社（神奈川県横浜市）

協力企業・団体：イオン株式会社、P&Gジャパン合同会社

日本全国で広く利用されている小売店の店舗で日用品のプラスチック空き容器を回収し、それを再利用して、大阪・関西万博の会場内に設置する資源回収のためのごみ箱にマテリアルリサイクルします。

紹介動画：<https://youtu.be/jqMntCCvrtc>



資源循環に貢献したくなるスマート回収箱とスマートフォンアプリ

代表企業・団体：カナデビア株式会社（大阪府大阪市）

協力企業・団体：大栄環境株式会社、株式会社大栄環境総研

スマート回収箱にはセンサーを設置することでごみの量を計測し、事業者の効率的な回収に繋がります。また、回収した資源を循環することの重要性・必要性をスマートフォンアプリを通じて容易に認識できるようにします。

紹介動画：<https://youtu.be/BzKk8Wn9JG4>



循環型食器「edish」

代表企業・団体：丸紅株式会社（東京都千代田区）

協力企業・団体：プラス産業株式会社

edishはこれまでほとんど用途がなかった食物の皮等の食品廃材を、独自の技術で食器にアップサイクルしたものです。万博における飲食を伴うイベントでご使用いただき、さらに使用後は回収し、万博で発生する生ごみとともに堆肥化を行うことで2回目のアップサイクルができることを目指します。

紹介動画：<https://youtu.be/f0GaQbjYcJw?si=HfkbOfrr-PCjTshD>



WOOD&DESIGN ～「森と木とデザイン」を主軸に、「椅子」製作を通じた地域の課題解決～

代表企業・団体：旭川家具工業協同組合（北海道旭川市）
協力企業・団体：株式会社カンディハウス

大阪・関西万博への「椅子」の協賛を通じて、地域の家具産業の発展と品質向上を目指しています。また、20箇所のオープンファクトリーやものづくりの現場を知るバスツアー、木工体験ワークショップ、地域材を活用した家具製作体験を実施します。



紹介動画：<https://youtu.be/AQZQuux5J94>

「宇宙ロケットアップサイクルプロジェクト『&SPACE PROJECT』

代表企業・団体：ADDReC株式会社（東京都新宿区）
協力企業・団体：株式会社釧路製作所、株式会社五明、
得地ファニチャ工業株式会社、株式会社人間、
株式会社人と音色、リーフデザインパーク株式会社、
株式会社DOKASEN、株式会社SATOKEN、
11株式会社

宇宙ロケットの開発廃材の試験用燃料タンクをリメイクしたアップサイクル家具『宇宙タンクベンチ』を貸与します。また、十勝エリアの宇宙産業に触れていただき、宇宙をより身近に感じていただくことを目指します。



紹介動画：<https://youtu.be/7jTHI2w-EBw>

未利用木竹材を活用した森林・地域を元気にするごみ箱

代表企業・団体：株式会社折兼（愛知県名古屋市中）
協力企業・団体：株式会社エイト日本技術開発、株式会社テラモト、
株式会社那賀ウッド、パナソニックプロダクション
エンジニアリング株式会社、株式会社JTB

ごみや資源の有効活用を考えるきっかけになればという思いを込め、未利用木材から作った木粉を使用しごみ箱を制作。また、木粉工場見学や「森林まるごと体験ツアー」を通じ、地域の魅力を伝えることを目指します。



紹介動画：<https://youtu.be/TRM83WWDwQ4>

これからの「サインスタンド」をデザインする～災害廃材を活用した循環型ものづくり～

代表企業・団体：株式会社金森合金（石川県金沢市）

2024年1月1日に発生した能登半島地震の災害廃材（金属）を回収し、記憶とともに素材として生かし、次の未来につながるようなサインスタンドを制作。また、鋳物工場の見学や、テーブルウェア等の砂型製作を体験するなど、循環型ものづくりを伝えるための企画を実施します。

紹介動画：<https://youtu.be/50cIyA9L45E>



ホタテの廃棄貝殻から生まれたベンチ「HOTABENCH | ホタベンチ」

代表企業・団体：甲子化学工業株式会社（大阪府大阪市）
協力企業・団体：清水建設株式会社

廃棄されたホタテ貝殻を活用したサステナブルなベンチ「HOTABENCH」を貸与します。また、「HOTABENCH」の製造プロセスの学習及び、その一部を体験できるツアーを実施します。

紹介動画：<https://youtu.be/AJG4L9g0ghM>



軽量・高強度で多彩なデザイン設計が可能な古紙から生まれる「展示台」

代表企業・団体：一般社団法人サスティナブルジェネレーション（奈良県北葛城郡広陵町）
協力企業・団体：株式会社アクラム、株式会社高木包装、株式会社バックインタカギ

軽量・高強度、古紙から生まれ変わったリサイクル素材の段ボールのみを使用した展示台を制作。また、工場見学や段ボール端材を使用して楽しめる創作体験など、サスティナブルな未来に向けての体験を実施します。

紹介動画：<https://youtu.be/rdiDrRnjVuU>



作り手と使い手が共創し、思い出が持続するスツール

代表企業・団体：一般社団法人Design Week Kyoto 実行委員会（京都府京都市）
協力企業・団体：有限会社三葉商事、株式会社溝川

資源の循環を理念に愛着を持って使ってほしいと、災害廃材と残布を使い刺繍を施したスツールを提供します。また、スツールを構成する木部やクッション部分を製作する工場の現場の訪問・各地域の自然、風土、文化遺産を巡る体験等を実施します。

紹介動画：<https://youtu.be/qOyhExGCLjk>



これからの「椅子」をデザインする～一枚板から作る歩溜まり99%の椅子～

代表企業・団体：株式会社ドッツアンドラインズ（新潟県三条市）
協力企業・団体：熊倉シャーリング有限会社、東日本旅客鉄道株式会社

これからの「椅子」をデザインし燕三条広域で連携し製作した椅子を貸与します。「“捨てない”から“出さない”へ発想の転換」を行い、再利用するきっかけすら作らないことを目指します。また、製作した背景や、燕三条地域の文化を楽しく知っていただくため、「万博提供物品のミニチュアを作成する巡回体験ツアー」を実施します。

紹介動画：<https://youtu.be/BWmoErxvn2o?si=e0AsVtWTGG56n9-v>



端材と廃材を活用した中庭スツールとテーブル～LIVE!SM（ライブイズム）生きるが、醸す～

代表企業・団体：株式会社友安製作所（大阪府八尾市）
協力企業・団体：株式会社オーツー、株式会社河邊商会、株式会社小泉製作所、松村釦株式会社、株式会社八尾金網製作所

「MOTTAINAI」という精神のもと、その端材を活かし、棄てるものに新たな価値を創造するテーブルセットを提供します。また、ありふれた観光資源ではなく、地域特有の資源であるものづくりを「エンターテインメント」に捉えて製造現場に潜入し、各「こうば」ごとに違った切り口のものづくり体験、ものづくりエンターテインメントを堪能いただけます。

紹介動画：<https://youtu.be/XnI00o4r6ck?si=KdMETRI2VGH5E6Td>

